



ODA世界選手権, IODAアジア・オセアニア選手権, IODAヨーロッパ選手権

2021年 JODA ナショナルチーム最終選考会

豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

2021年3月18日 (木) - 21日 (日)



主催	日本オプティミストディンギー協会 (以下、「JODA」という)
大会運営	愛知県ヨット連盟
ホストクラブ	海陽海洋クラブ
オフィシャルパートナー	株式会社 フォーシーズ
協賛	割烹旅館 三長. (以下は予定) SAILFAST. (株) 丸玉運送. 名古屋トヨペット (株). muta Marine
後援	愛知県. 蒲郡市教育委員会. 蒲郡市観光協会
協力	豊田自動織機 海陽ヨットハーバー

Notice of Race as 10. FEB. 2021

略語

- [SP] レース委員会、またはテクニカル委員会が審問無しに標準ペナルティを適用することができる規則を意味する。
これは規則63.1及びA5を変更している。当該委員会はその規則の違反を抗議することもでき、その場合は審問を経て
プロテスト委員会の裁量でペナルティが決定される。
- [NP] 艇による抗議の根拠とならないことを意味する。これは規則60.1(a)を変更している。

1 規則

- 1.1 本選考会は、『セーリング競技規則 2021-2024 (以下、「規則」という)』に定義された規則を適用する。
- 1.2 **規則61.1(a)を以下と置き換える。**
「抗議する艇は、その意思を最初の妥当な機会に相手艇に伝えなければならない。その抗議がレース・エリアで関与したか、
または目撃したインシデントに関わる場合、艇は最初の妥当な機会に目立つように赤色旗または赤色の形象を掲示しなければ
ならない。抗議する艇は、フィニッシュ後直ちにフィニッシュ・ラインのボートの端に位置するレース委員会艇に、赤色旗または赤色
の形象を提示し抗議の意思を示さなければならない。
艇がリタイアした場合、最初の妥当な機会にレース委員会、またはプロテスト委員会に抗議の意思を伝えなければならない。」
- 1.3 規則61.1(a)(1)を以下と置き換える。
「相手艇が声を掛けられる距離以上に離れている場合には、その意思を帰着後、規則61.3の抗議締切時刻までに、
相手艇に伝えなければならない。」
- 1.4 規則61.1(a)(2)を削除する。
- 1.5 規則61.1(a)(3)を以下と置き換える。
「インシデントが、コースの帆走に関する相手艇の誤りであった場合には、赤色旗の掲揚は不要だが、その意思を、帰着後、
規則61.3の抗議締切時刻までに、相手艇に伝えなければならない。」
- 1.6 付則Pを適用する。
- 1.7 付則Tを適用する。

2 「NP」広告

主催団体から大会広告を支給された場合、艇に広告を表示しなければならない。

3 選考会を管理する文書

本選考会を管理する以下の文書は、いずれも愛知県ヨット連盟ホームページ内に設定される大会web サイトにて入手できる。

- ① 参加申し込み手順
- ② 健康管理に関するガイドライン
- ③ 海陽ヨットハーバー内車両入構制限
- ④ 支援艇用棧橋指定
- ⑤ センタープラザ艇置き制限
- ⑥ 牽引トレーラー駐車場 支援艇上下架スロープ 船台ラック置き場の指定
- ⑦ 計測プロセスの案内
- ⑧ 入構動線遵守のお願い
- ⑨ 2021 年 日本 OP 協会 (JODA) 主催レースの開催及び日頃の活動に関するガイドライン

4 「NP」艇. 装備. セール

- 4.1 艇は、JODAに登録されたIOD95を使用しなければならない。
- 4.2 本選考期間中、「ハル」、「ダガーボード」、「ラダー(ティラーとエクステンション付)」、「マスト」、「ブーム」、「スプリット」、および「セール」をそれぞれ1つのみ使用できる。
- 4.3 ダガーボード、ラダーは新型(2004年からのクラスルールで規定)を使用しなければならない。
- 4.4 本選考会では、レジストブックに記載されたセールナンバーを用いなければならない。

5 参加資格

- 5.1 本選考会には以下の選手が参加することができる。
- i) ナショナルチーム第一次選考会(第52回全日本オブティミスト級セーリング選手権大会)で選考された上位40名
 - ii) 2020年度ポイントランキング上位5位以内
- ただし、辞退者がある場合は、次候補者に参加資格を与える。
- 5.2 各選手は、本選考会に関与する以下の要件を満たすチームリーダーまたはコーチを登録しなければならない。
- i) 2020年度(公財)日本セーリング連盟の会員
 - ii) JODAオペレーションスタッフ会員
- 5.3 本選考会の参加資格があるが参加を辞退する選手は、2020年12月26日(土)までに公示6にある選考会事務局に電子メールで通知すること。

6 参加申込み

- 6.1 参加資格のある選手は、2021年1月15日(金)までに以下の手続きを完了させることで、参加申し込みが完了する。
- i) 愛知県ヨット連盟ホームページ内に設定される大会web サイト に設定されるオンラインエントリーを登録
大会 webサイトでのエントリーは、2020年12月5日(土)に開始される。
 - ii) 大会web サイト で入手できる以下の書類を大会組織委員会事務局宛に電子メールで送付
 - ① 参加誓約書：自筆署名と捺印後、PDF化すること
 - ② 来会計画書
 - ③ 支援艇許可申請書
- 最終選考会事務局 2021 JODA ナショナルチーム最終選考会 事務局 篠宮 元子
E-mail：motoco22sailing▲gmail.com (▲を@に置換して送信下さい)
- 6.2 参加資格のある選手が公示5.1、公示6の手続きを2021年 1 月15日（金）までに完了しなかった場合、本選考会参加を辞退するものとみなし、公示5.1を適用し新たに参加資格を得た選手に通知する。
- 6.3 参加申込みを完了した選手が2021年1月22日（金）までに本選考会参加を辞退した場合、公示5.1を適用し新たに参加資格を得た選手に通知する。
- 6.4 公示6.2、公示6.3により新たに参加資格を得た選手は、2021年1月29日（金）までに公示6.1、公示7の手続きを完了しなければならない。
- 6.5 参加申込みを完了した選手が2021年1月22日（土）以降に本選考会参加を辞退した場合、参加料は返金しない。

最終選考会事務局 2021 JODA ナショナルチーム最終選考会 事務局 篠宮 元子
E-mail : motoco22sailing▲gmail.com (▲を@に置換して送信下さい)

参加料

- 7.1 艇の参加料は27,000円、これには3月18日（木） - 21日（日）のバース使用料と水洗料が含まれる。
- 7.2 支援艇の参加料は4,000円、これには3月19日（金） - 21日（日）の無線機レンタル料が含まれる。
支援艇を1月15日より後に申し込む場合、支援艇のレイト・エントリー参加料は5,000円。
- 7.3 参加料は2021年1月15日（金）までに下記あてに選手名で振り込まなければならない。
- 7.4 複数名分をまとめて振り込む場合は、選手名を選考会事務局まで電子メールで連絡しなければならない。

【振込み先】 三菱UFJ銀行 千住中央支店 店番 195
普通 0240631 アイチケンヨットレーシング マネジメント インカイ シノミヤ モトコ

【振込者の入力】

- ・ 1艇分振り込みの場合、Sail Noを入力下さい。(例1 Sail No 4100の場合：4100)
・ 1艇分と支援艇分を振り込みの場合、Sail Noと支援艇艇数を入力下さい。
(例2 Sail No 4200. 支援艇1艇の場合：4200 シン1)
・ 複数艇分を一括振り込みの場合、全ての Sail Noを入力下さい。
(例3 ○○○ジュニアから4300. 4400. 4500の3艇の場合：4300 4400 4500)
・ 複数艇分と支援艇分を一括振り込みの場合、全ての Sail No と支援艇数を入力下さい。
(例4 △△△クラブから4600 4700 4800 4900の4艇、支援艇2艇の場合：4600 4700 4800 4900 シン2)

8 選考会延期または中止の条件

- 8.1 以下の場合、本選考会を延期または中止する場合がある。
- i) 天災により会場地の使用が不能となった場合。
 - ii) 新型コロナウイルス等の感染症蔓延防止対策で、行政機関より中止、延期を指示または勧告された場合。
 - iii) 「2021 年 日本 OP 協会 (JODA) 主催レースの開催及び日頃の活動に関するガイドライン」に該当した場合。
- 8.2 選考会開始後、参加者が新型コロナウイルス等の感染が判明した場合、参加者全体の安全を確保するために、選考会を中止、または打ち切りする場合がある。
- 8.3 公示8.1の理由により選考会が延期または中止となった場合、参加料より必要経費を差し引いた金額を返金する。

9 日程

- 9.1 本選考会の日程は以下のとおりとする。

3月18日 (木)	10:00 - 15:00	受付・登録
	11:00 - 16:00	計測
	16:30	オープニング・ブリーフィング
3月19日 (金)	09:30	デイリー・ブリーフィング
	10:55	第1レース予告信号
		引き続きレースを行い、3レースを計画している
3月20日 (土)	09:00	デイリー・ブリーフィング
	10:15	その日の最初のレースの予告信号
		引き続きレースを行い、3レースを計画している
3月21日 (日)	09:00	デイリー・ブリーフィング
	10:15	その日の最初のレースの予告信号
		引き続きレースを行い、3レースを計画している
	TBA	成績発表、及びナショナル・チーム参加の意思確認

- 9.2 本選考会は9レースを計画している。
計画しているレースを完了させるため、当日までの計画に対して1レースを越えない限りレースを前倒しすることがある。
- 9.3 3月21日は13:00を越えて予告信号は発せられない。

10 受付

- 10.1 参加申込みを完了した選手は、以下を持参して受付を行い、登録を完了しなければならない。
- i) 選手の2020年度 (公財)日本セーリング連盟の会員証 (電子データ可)
 - ii) チームリーダーの2020年度 (公財)日本セーリング連盟の会員証 (電子データ可)
 - iii) 本年度のスポーツ安全保険加入依頼書代表者控えの写し、または公示19で指示する保険額と同等以上の第三者賠償責任保険の保険証券の写し
- 10.2 支援艇を持ち込むチームは、以下を持参して受付を行い、支援艇の登録を完了しなければならない。
- i) 支援艇の船舶検査証の写し及びヨット・モーターボート保険証券の写し
 - ii) 支援艇の責任者の海技免許の写し

11 「DP」「NP」計測. 装備

- 11.1 事前受付として、選手は艇で使用する装備の各計測証明書の電子データ(PDFを推奨)と、大会webサイトで入手できる計測用紙にデータを入力、(手書き、拡張子の変更は不可)、大会テクニカル委員会に3月8日までに電子メールで送付しなければならない。
- 大会テクニカル委員会 2021 JODA ナショナルチーム最終選考会 テクニカル委員長 宇田川 真帆
E-mail : ring4580▲gmail.com (▲を@に置換して送信下さい)
- 11.2 事前受付は、大会webサイトで入手できる「計測プロセスの案内」に記載された方法で行う。
- 11.3 選手は大会期間中、ハル、ダガーボード、ラダー(ティラーとエクステンション付)、マスト、ブーム、スプラット、セールをそれぞれ1つのみ使用できる。これらの装備は規定に従って大会で計測され、クラス規則に適合していることをテクニカル委員会が計測用紙にサインすることで承認される。
- 11.4 本大会はレジストブックに記載されたセールナンバーで参加することを原則とする。やむなくセールナンバーを変更する場合は、大会webサイトで入手できる「セールナンバーの一時変更使用申請書」にデータを入力、大会テクニカル委員会に電子メールで送付しなければならない。
- 11.5 未登録艇は、大会開催までに登録を済ませなければならない。

- 11.6 艇体および装備のシリアルナンバーは、選手本人が解読不能であれば無効とするので、事前に再計測を受けておくこと。
- 11.7 電子機器の使用はGPS機能を不可とし、コンパスおよび時計機能のみ認める。
- 11.8 2021年2月17日以降、大会組織委員会を納得させる合理的な理由がないかぎり、セールナンバーの変更は認めない。
新艇購入によるセールナンバーの変更は、合理的な理由には含まれない。

12 帆走指示書

帆走指示書は2021年1月17日(日)以降、大会ホームページにアップされる。

13 開催地

添付図Aは、豊田自動織機 海陽ヨットハーバー沖のレース・エリアの位置を示している。

14 コース

添付図Bは、艇が帆走するコース「IOD」を示している。

15 ペナルティー方式

規則70.5に規定されるとおり、プロテスト委員会の判決が最終となる。

16 得点

- 16.1 本選考会が成立するためには、4レースを完了することが必要である。
- 16.2
 - i) 6レース未滿しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。
 - ii) 6レースから9レースまで完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

17 「NP」支援艇

- 17.1 支援艇は、次の条件を満たす場合のみ使用が認められる。
 - i) 公示6. 公示7の手続きが完了していること。
 - ii) 対人対物賠償責任が付保されたヨット・モーターボート保険に加入してなければならない。
 - iii) 救助活動に備えて乗員は2名以上とし、救助活動を除き定員の1/2を越えて乗艇させてはならない。
 - iv) 主催団体が貸与する「ピンク色旗」を水面から1.5m以上の高さに掲揚しなければならない。
掲揚のためのポールは、支援艇各自で用意しなければならない。
 - v) 主催団体が有償で貸与する無線を出艇から着艇まで、常時傍受しなければならない。
貸与する無線機は傍受専用で、レース委員会からの救助要請時を除き、発信してはならない。
 - vi) レース委員会からの救助活動要請時を除き、常に航行制限範囲を守らなければならない。
 - vii) 主催団体が指定する栈橋以外に係留してはならない。
- 17.2 豊田自動織機海陽ヨットハーバーへの搬入及び使用手続きは各自で行わなければならない。

18 ナショナルチームの内定

- 18.1 上位より5名をIODA世界選手権に内定する。他の選手権を選択することはできない。
- 18.2 それに次ぐ順位の選手は、その選手の意思によりIODAアジア・オセアニア選手権、またはIODAヨーロッパ選手権に内定する。(各選手権への参加人数は、閉会式までに各選手権大会主催者と確認した人数にて選考する)
既に一次選考会公示18.3でアジア選手権に内定している選手がいる場合は、その選手を優先する。
その選手がアジア選手権を辞退した場合でも、一次選考会の次位者による繰上げは行わない。
- 18.3 各大会に内定した選手は、その発表の場において参加の意思表示を行わなければならない。
- 18.4 参加の意思表示について、「辞退」はできるが「保留」はできない。
- 18.5 辞退者等の事情により派遣可能最大人数に満たないまま最終位まで到達した場合でも、本選考会に参加していない選手への繰上げ等は行わない。
- 18.6 本選考会が成立しなかった場合、一次選考会の成績上位者から順に内定する。
- 18.7 本選考会終了後に内定者がやむを得ない事情で辞退しても、原則以下は行わない。
 - i) 本選考会下位選手への繰り下げ。
 - ii) 内定済選手との組み替え。
- 18.8 本選考会終了後に内定者を追加する場合、内定されていない上位者(本選考会当日辞退者を含む)より順にヒヤリングをして内定する。内定済選手との組み替えは原則行わない。
- 18.9 本選考会終了後に「選手権が不開催」、「派遣中止」となった場合、他の選手権の内定選手との組み替えは原則行わない。

- 18.10 本選考会終了後に各選手権の参加可能人数の減少が発生した場合、該当選手権内定者の中から本選考会下位の選手から内定を取り消す。
ただし、該当選手権がアジア・オセアニア選手権の場合、一次選考会による内定者は除く。
- 18.11 内定された選手は、閉会式後の内定者ミーティングに保護者と共に出席しなければならない。
内定者ミーティングは60分から90分を予定し、内定から正式認定までについて説明を行う。
- 18.12 内定された選手が、陸上海上を問わずスポーツマンシップ、フェアプレイの原則および、一般常識から逸脱した行為があったと認められた場合、JODA理事会決議によって内定を取り消すことがある。
- 18.13 JODAは内定取り消しにともなう、いかなる損害賠償にも応じない。

19 [DP] [NP] バースと艇の移動制限

選手は、あらかじめ指定されるバースに艇を保管しなければならない。
また、主催団体またはレース委員会から制限された場所に、一時的な仮置きも含み艇を移動してはならない。

20 責任の否認

選手は自分自身の責任で本選考会に参加する。規則3「レースをすることの決定」参照。
主催団体は、本選考会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

21 保険

選手は、対人対物賠償額が各々1億円以上の有効な財団法人スポーツ安全協会のスポーツ保険または同等の第三者賠償責任保険に加入していなければならない。
<http://www.sportsanzen.org/index.html> を参照

22 [DP] [NP] 健康管理

選手及び支援者は、大会webサイトで入手できる健康管理に関するガイドラインに従わなければならない。

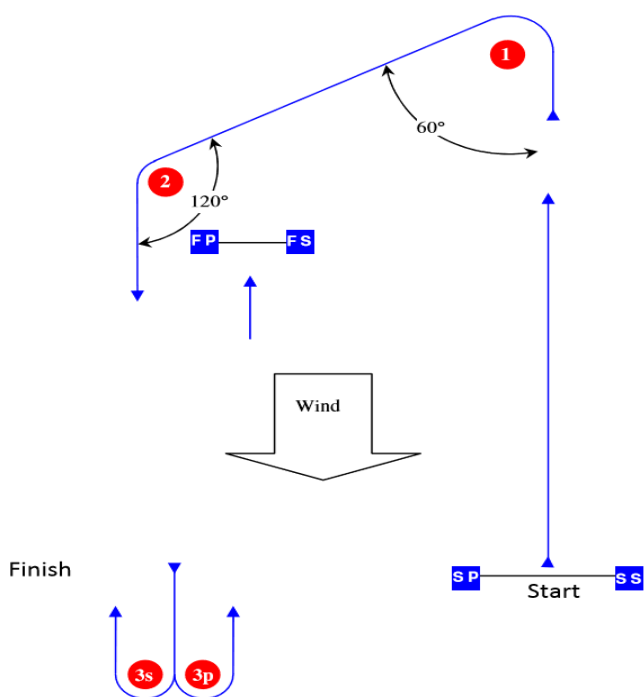
23 選手の肖像権及び個人情報の公開

選手は、本選考会に参加することにより、選考会期間中の選手または選考期間中の選手の装備に関する動画、スチール写真および、生中継、録画あるいは撮影された映像またはその製版について、対価を求めることなく主催団体、運営団体、JODAおよび協賛各社が独自の判断で使用する権利を与えることに同意する。
参加申込みにあたり提出された個人情報は、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。
ただし本選考会において、「計測順番表」、「エントリーリスト」、「成績表」について、名前、所属、セール番号、学年、性別が掲載されることがある。

【添付図A】



【添付図B】



SS Starting mark starboard end

SP Starting mark port end

FS Finishing mark starboard end

FP Finishing mark port end

* 上記のマークはいずれもレース委員会艇

※ Mark2 とフィニッシュ・ラインの相対位置関係は、図と異なる場合がある。

コースIOD Start - Mark1 - Mark2 - 3p/3s - Finish

三谷港潮汐表

3月19日 (金)		3月20日 (土)		3月21日 (日)	
小潮		小潮		小潮	
月齢 5.5		月齢 6.5		月齢 7.5	
日の出 05:56		日の出 05:55		日の出 05:53	
日の入 18:02		日の入 18:03		日の入 18:03	
満潮	干潮	満潮	干潮	満潮	干潮
08:22	02:30	08:47	02:57	09:20	03:33
205cm	90cm	197cm	106cm	187cm	122cm
21:22	15:02	22:17	15:42	23:53	16:39
185cm	55cm	169cm	63cm	161cm	71cm

以下は、レース公示に含まれない一般情報である。

1. 選手は健康保険証、またはそのコピーを持参すること。
2. 艇、支援艇の搬入時期については制限を設けない。
ただし、以下の場合には豊田自動織機海陽ヨットハーバー事務室にて手続きと料金支払を行うこと。
 - i) 艇を2021年3月18日より前に豊田自動織機海陽ヨットハーバーに持ち込む場合。
 - ii) 艇を2021年3月21日より後に豊田自動織機海陽ヨットハーバーから搬出する場合。
 - iii) 支援艇を持ち込む場合。

3. 豊田自動織機海陽ヨットハーバーの利用料金は以下のとおり。

OP級持込み料	(1艇/1日)	340 円
OP級保管料	(1艇/1月)	3,500 円
艇体水洗料	(1艇/1回)	150 円

支援艇係留・野積料

艇長 (船検証記載)	通常料金 円/日	減免後料金 円/日
5m 未満	1,290	645
5m 以上 6m 未満	1,830	915
6m 以上 7m 未満	2,360	1,180
7m 以上 8m 未満	2,910	1,455
8m 以上 9m 未満	3,440	1,720
9m 以上	3,990	1,995

艇体水洗料 (1艇/1回) 300 円

4. 大会期間中の豊田自動織機海陽ヨットハーバーの開門時間は08:30、閉門時間は17:00である。
5. 各日とも海上で昼食を取る場合があるので、各自で用意すること。

ナショナルチーム認定

- 1.1 内定選手は最終選考会後開催されるJODA主催のナショナルチーム合宿に全日程、必ず参加すること。
- 1.2 ナショナルチームに相応しい心技体を保有している内定選手をJODA理事会にて認定する。
- 1.3 JODA理事会により内定選手の認定取り消しがあった場合、最終選考会の下位選手への繰り下げは行わない。
認定後も同様とする。
- 1.4 JODAは認定取り消しにともなう、いかなる損害賠償にも応じない。
- 1.5 ナショナルチーム帯同の役員は、各チームからの申請に基づきJODA理事会にて認定する。
- 1.6 派遣する役員は必ずJSAFおよびJODA会員でなければならない。
- 1.7 世界選手権代表チームについて
 - ・世界選手権代表チームのコーチはJODAが任命する。
 - ・世界選手権代表チームにはJODAから補助金が支給される。
補助金の内容詳細は、閉会式後の内定者ミーティングまたは、ナショナルチーム合宿にて説明する。
 - ・世界選手権代表チームの国代表には、大会期間中に開催されるIODA総会「AGM」への参加をお願いすることがある。ただし、JODAから派遣されたときはその限りではない。

不開催、または不成立時の措置

- 1.1 最終選考会が不開催または不成立
年齢条件を満たす全日本選手権の上位選手から順にヒヤリングしてナショナルチームに内定する。
- 1.2 ナショナルチーム合宿が不開催
JODAが内定選手の日頃の活動を個別に確認し認定する。

各種問い合わせ先

計測・艇登録関連	JODA 計測委員長	村松 哲太郎
	Mail tcc00317▲nifty.ne.jp	Mobile 090-2523-7747
学校への派遣依頼文書発行関連	JODA 事務局	高山 道和
	Mail joda-office▲japan-opti.com	

※ 上記アドレスの▲を@に置換して送信下さい)